

平成28年熊本地震義援金 募金のお願い

平成28年熊本地震の被災者に対する支援のため、義援金を下記要領で受け付けていますので、会員の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

○募金口座

銀行名：三菱東京UFJ銀行
市ヶ谷支店
口座番号：普通預金 0161631

口座名：公益社団法人 日本歯科医師会 義援金口座
（シャ）ニホンシカイシカイ ギエンキングヂ

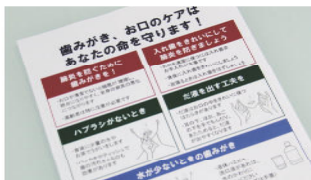
※手数料は各自ご負担をお願いいたします。

※税務上の控除対象とはなりません。

○募金期間

平成28年6月30日（木）まで

第3回理事会 熊本地震への対応協議



災害対策でHPに掲載した啓発ポスター

春の叙勲・褒章受章者 叙勲41名、褒賞4名

WHO小川歯科医官が 表敬訪問

Line Marker（柳家喬太郎） 噺家、初心に戻る

熊本地震について

日本歯科医師会会長 堀 憲郎

平成28年熊本地震の犠牲となられた方々に心から哀悼の意を表します。また被害に遭った多くの皆様にお見舞いを申し上げます。思えば、先の3月11日の日歯第1回理事会において、5年前の東日本大震災の犠牲者の方々に対して黙祷を捧げ、今なお復旧過程にある被災者の方々への連帯を誓った矢先の今般の発災でした。

東日本大震災の6年前には新潟県中越地震、さらにその9年前には阪神・淡路大震災が発災し、比較的短期間のうちに大きな震災が生じています。現執行部では、私自身が新潟県中越地震の震源地の歯科医師として現場対応した経験があり、柳川忠廣副会長、佐藤保副会長は東日本大震災に際してそれぞれ日歯と被災県岩手において奔走し、また牧野利彦副会長は阪神・淡路大震災の現場対応をしたという、震災対応の経験のある役員が幹部におりますが、今日までの対応を通じて、改めて認識するのは「一つとして同じ震災はなく、その都度新しい議論と対応が求められる」という現実です。

正式には、発災の翌朝に日歯に対策本部が立ち上がりましたが、その中で侃々諤々の議論を重ねつつ、最善の対応を進めているところです。

熊本空港の機能が回復したのを受けて4月24日、日歯役員4名は空路熊本に入り、避難所の状況を確認するとともに、手分けをして熊本県行政との意見交換、熊本県歯との打ち合わせを行い、さらに被災された会員の先生の診療室等を見舞わせていただきました。不便な避難所に身を寄せられた市民の皆様や、倒壊した建物を目にして胸が締めつけられる思いでした。

翌々日、日医で開催された、多団体からなる被災者健康支援連絡協議会において、視察結果に基づく歯科としての提言を行うとともに、「被災者健康支援のために、医療機関の復旧復興は重要」として、国庫補助と円滑な予算執行を求めたところです。

阪神・淡路大震災では、1千人近い震災関連死のおよそ4分の1が肺炎によるものと言われています。これから長期化する避難所や仮設住宅等での生活において、誤嚥性肺炎の発症を最小限に抑える必要があります。この誤嚥性肺炎防止において歯科関係者の大きな役割が存在することは、阪神・淡路大震災で献身的な対応をされた歯科医師の方々から発信され、災害歯科医療のポイントの一つとなって定着したことはご存知の通りです。

今回、益城地区を中心に被災された診療室のいくつかをお見舞いに行きましたが、診療室を大きく損壊された若い会員の先生が「最初の地震の直後から、地域の先生達と声をかけ合って歯科医師としての緊急対応に赴いている」と淡々と話され、心を動かされました。

災害医療、危機管理はこれで良いというゴールがない議論であり、どんなに準備を尽くしても、それが砂上の楼閣に感じられるほど無情な現実と直面します。しかしながら、その議論の積み重ねは、医療人としての原点に立った、純粋な使命感を確認する場でもあると思います。

日歯として被災された会員の皆様の復旧は勿論、地域の歯科医師としての使命を全うされますよう全力を挙げてご支援いたします。

平成28年熊本地震

現地支援など鋭意対応



見舞金の目録を手渡す堀憲郎会長（左）と
浦田健二・熊本県歯科医師会会長

日歯は、4月14日（木）午後9時26分頃に熊本地方を震源にM6.5の地震が発生したことを受けて、翌15日（金）、平成28年熊本地震対策本部（本部長・堀憲郎会長）を設置し、熊本県歯と連携の下、行政や日医などの関係団体とも緊密な連携を図りながら、現地支援などの対応に当たっている。

被災地を視察

堀憲郎会長、柳川忠廣、佐藤保副会長、村岡官明専務理事は4月24日（日）朝、高橋英登・日歯連盟会長とともに、熊本地震の被災地を視察するため空路熊本入りした。

一行は益城大被害が出た益城町や西原村の被害状況を確認し、避難所となっている西原中学校、益城町総合体育館、益城町保健福祉センターを訪問して、避難状況を確認するとともに、現場で救援活動を展開している歯科チームを激励し、意見交換した。

午後には、柳川、佐藤副会長が県庁で、県健康福祉部健康局長と面会し、避難所の歯科保健対策と被災した歯科診療所の復旧支援などを申し入れた。

一方、堀会長、村岡専務理事らは被害の大きかった歯科診療所を見舞うとともに、被害状況を確認。早期に歯科診療所の機能を復旧し、地域の復興に向けて貢献できる体制を整備するための具体的な支援の検討に入った。

その後、一行は熊本県歯会館に集合して、浦田健二・熊本県歯会長と現状の課題などについて意見交換し、堀会長が浦田熊本県歯会長に日歯からの見舞金の目録を手渡した（写真）。

日医等と情報共有 JMATにも参加

日歯や日医など20組織（39団体）で構成する被災者健康支援連絡協議会の第23回会議が4月26日（火）、日本医師会館で開催され、各組織や関係省庁が平成28年熊本地震に係る対応状況等を報告し、情報共有を図った。

協議会で日歯は、発災直後からの現地歯科医師による緊急対応心や、被災地（避難所）での活動状況及び活動予定を報告。現在は熊本県歯の歯科チームが避難所に対応していること、他、福岡、鹿児島、兵庫各県歯などからの歯科医師と歯科衛生士の救援チームが、特に南阿蘇と益城地域で活動していること、いくつかの日医災害医療チーム（JMAT）にも歯科チームが参加していることを説明した。さらに、今後の支援に備えて派遣予定チームが待機している状況であることを報告した。

歯科関係の救援物資については、数量的には充足しているものの、適切な搬入や避難所での管理・配分と、効果的な活用に課題があることを指摘した。

また、避難所生活の長期化が懸念されることから、特に誤嚥性肺炎による震災関連死の防止が重要であるとの認識を示した。今後の対応としては、▽避難者が過密状態にある避難所の整備、再編成（高齢者などの要援助者への福祉避難所の配置の検討含む）▽避難所において歯科診療、保健指導ができる十分なスペースの確保▽被災した医療機関の復旧▽JMATへの歯科医師チームのさらなる参加が必要であるとして、協議会として対策を講ずるよう要請した。

《2面に続く》

天地人

平成28年熊本地震は阪神・淡路大震災、新潟県中越地震、東日本大震災に続き、またも日本に人きな被害をもたらし、熊本を始め被災された県歯では、その対応に追われていること、心労はいかばかりのものである。日歯は地震発生翌日より対策本部を立ち上げ、情報収集などの対応を開始した。集められた情報や対応状況は、日歯のHPやメールマガジンに掲載されているので、会員の先生方も目にされていると思う。特に国民向けHPには災害時の口腔ケアなどのポスターを掲載しており、日歯役職員の迅速な対応に敬意を表したい。▼発災直

後、支援物資を現地に送ろうとしたが、気持ちとは裏腹に物流が滞り、物資を届けることができないもどかしさを味わった人も少なくないと思う。テレビや新聞などによれば、物資の避難所格差が起き、非常用として配ったおにぎりが余って、廃棄したところもあったようだ。現場のニーズに對し、どのようなものを、どのようなルートを使って支援するかは、その時その場所により異なるため、対応は難しい。いついかなる時も迅速に支援できる準備が必要であるが、勿論、自分自身も被災に対する準備をしておかなければならない。▼被災された地域での生活が一刻も早く立ち直ってくれることを願ってやまない。

（飯）

日歯広報

1664号

2016年（平成28年）
5月15日

発行所
公益社団法人
日本歯科医師会

〒102-0073
東京都千代田区
九段北4-1-20

編集発行人
青柳裕易

歯とお口のホームページ
<http://www.jda.or.jp>



TECHNO
DIGITAL Communication
医療歯科仕様デジタルカメラ



Canon
EOS 8000D
DCC27-1V

¥290,000（税別）

TECHNOキャンペーン情報
新発売キャンペーン実施中！

株式会社ソニックテクノ
www.sonictechno.co.jp

災害コーデ派遣など、会見で状況報告

《1面から続き》

日歯は4月21日（木）、歯科医師会館で全国各紙や放送各局等を受けて記者会見を開催し、熊本地震に係る日歯を始めとした歯科界の対応状況として、被災地での医療支援活動や災害歯科コーディネーターの派遣等を報告した。

医療支援活動については、現地で活動を開始してJMATの鹿児島県チームの1つに、5月1日まで歯科医師及び歯科衛生士の帯同が決定したことを説明。また、歯科保

◇日歯の主な対応（4/14、5/12）※発出文書を除く4月14日（木）

▽地震発生直後に浦田熊本県歯会長に被害状況を確認。また、厚労省医政局歯科保健課と連携を開始した。

4月15日（金）

▽災害対策本部を設置。災害対策本部第1回会議を開催し、被害状況や安否を確認するとともに、情報の一元化などの対応を協議した。

▽沖縄県を除く九州地区各県

歯に会員安否及び被害状況調査、会員診療所稼働状況等調査を実施した。

▽堀会長から熊本以外の九州全県歯会長にお見舞いの電話連絡をした。

▽災害対策本部第2回会議を開催し、被害状況の把握の他、都道府県歯に随時情報提供していくことを確認した。

▽災害対策本部第3回会議を開催し、会員、歯科医師会の支援策等の今後の対応方針を協議した。

▽熊本県歯災害対策本部とネット会議を開催した。

▽国民向けHP及びメンバーズルームに平成28年熊本地震に関する情報「コーナ」を設置。以降、関係情報を随時更新するとともに、会員向け及びメディア向けのメールマガジンやプレスリリースなどを発行して、情報発信している。

4月16日（土）

▽災害対策本部第4回会議を開催し、義援金口座開設を決定した他、今後の現地対応を始め都道府県歯、行政、関係団体、メディアなどへの対応を協議した。

▽災害対策本部第5回会議を開催し、会員の被害状況や避難所の状況を確認した他、今後の対策本部の対応方針等を協議した。

4月18日（月）

▽災害対策本部第6回会議を開催し、熊本県歯との定時連絡の内容等を確認した。

▽熊本県歯に対し、個人を対象とした「会員被災状況および、診療所稼働状況調査票」をもって調査を依頼した。

▽第22回被災者健康支援連絡協議会が開催され、村岡専務理事、小玉剛常務理事が出席した。

4月19日（火）

▽災害対策本部第7回会議を開催し、支援物資対応や被災地への歯科医師等の歯科医療従事者の派遣等を協議した。

▽熊本県歯より、歯科関係物資の支援依頼文書を受領した。

4月20日（水）

▽熊本県歯に日歯としての支援物資を発送した。

4月21日（木）

▽災害対策本部第8回会議を開催し、支援物資、被災地への歯科医師等の歯科医療従事者の派遣、被災状況、傷害保険契約の締結等を確認した。

▽熊本県歯に係る日歯の対応についての記者会見を開催した。（詳細別項）

4月22日（金）

▽日歯より現地へ災害歯科コーディネーター（中久木康一・東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科・顎顔面外科学助教）を派遣した。

4月23日（土）

▽日歯より現地へ災害歯科コーディネーター（中久木康一・東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科・顎顔面外科学助教）を派遣した。

4月24日（日）

▽堀会長他役員が現地入り

被災地（避難所）での活動状況及び活動予定

（Dr：歯科医師、DH：歯科衛生士。単位：人）

派遣延べ人数：Dr 367、DH153（予定含む）

（JMATは5/11、熊本県歯は5/4、九州地区連合歯は5/12、全国知事会医療救護班は5/10、日歯は4/27現在）

【JMATへの帯同】

4/22～24、4/24～26、4/26～28、4/28～5/1…各Dr1、DH1（以上は鹿児島県歯所属。派遣先は宇土市）
4/24～26、4/26～28、4/28～5/1、5/1～3、5/3～8、5/8～10、5/10～12、5/14～16…各Dr1（以上は兵庫県歯所属。派遣先は益城町）
4/26～29…Dr1（山口県歯所属。派遣先は阿蘇市）
4/28～5/1…Dr1、DH1（鹿児島大学病院所属。派遣先は宇土市）

【避難所への巡回及び口腔管理並びに支援物資提供】

4/15…6、4/16…5、4/17…13、4/18…10、4/19…12、4/20…27、4/21…33、4/22…38（以上は熊本県歯所属のDr。詳細な派遣先は不明）

【歯科相談、診査、指導、専門的口腔ケア・義歯修理、必要に応じた処置等、需要把握】

4/23 西原村（西原中学校）…Dr4、DH2／益城町・エミナース…Dr3、DH2／益城町（総合体育館）…Dr2、DH4／益城町…Dr2
4/24 西原村…Dr3、DH2／御船町…Dr2、DH2／甲佐町…Dr3、DH1／益城総合体育館…Dr3、DH2／益城町または御船・甲佐町…Dr3、DH1／菊陽、大津、菊池方面…Dr4／学園大…Dr2、DH1
4/25 益城町総合体育館…Dr3、DH2
4/26 益城町総合体育館他…Dr6、DH4
4/27 益城町総合体育館他…Dr6
4/28 益城町総合体育館他…Dr3、DH4
4/29 益城町総合体育館…Dr3、DH3／西原村、熊本市…各Dr3、DH2／御船町…Dr3、DH1
4/30 益城町総合体育館…Dr4、DH3／西原村…Dr3、DH2／御船町…Dr6、DH2
5/1 益城町総合体育館…Dr7、DH11／西原村…Dr9、DH8
5/2 益城町総合体育館…Dr4、DH4
5/3 益城町総合体育館…Dr7、DH8／西原村…Dr7、DH3
5/4 益城町総合体育館…Dr8、DH6／西原村…Dr3、DH2
5/5 益城町総合体育館…Dr5、DH3／西原村…Dr3、DH4（以上は熊本県歯所属）

【日歯からの派遣】

4/22～24 災害歯科コーディネーター…Dr1（各避難所で活動）
4/24…Dr5（内1は日歯連盟）（南阿蘇村で活動）
4/29～5/1 災害歯科コーディネーター…Dr1（各避難所で活動）

【九州地区連合歯科医師会からの派遣】

4/23～26…Dr2／4/23～5/1…Dr1／4/26～5/1…Dr1、DH2／5/1～3…Dr1／5/15～22…Dr2、DH2（以上は福岡県歯所属。全て南阿蘇村で活動）
4/23～28…Dr1／4/28～5/1…Dr2／4/28～5/3…Dr2／5/1～3…Dr2／5/3～8…Dr1、DH2／5/22～29…Dr2、DH2（予定）（以上は九州歯科大学所属。全て南阿蘇村で活動）
4/23～24…Dr4、DH2／5/8～15…Dr2、DH2（以上は九州大学病院所属。全て南阿蘇村で活動）
4/24～5/1…Dr2、DH2／5/15～22…Dr2、DH2（予定）（以上は福岡歯科大学所属。全て南阿蘇村で活動）
4/27～29…Dr4、DH4／4/29～5/1…Dr4、DH4／5/22～29…Dr4、DH4（以上は佐賀県歯所属。5/1までは益城町総合体育館他で、5/22からは益城町で活動）
5/1～8…Dr2、DH3／5/22～29…Dr2、DH2（予定）（以上は大分県歯所属。全て南阿蘇村で活動）
5/1～8…Dr8（長崎県歯所属。益城町で活動）
5/8～11…Dr1、DH1／5/8～15…Dr3、DH3（以上は鹿児島県歯所属。全て益城町で活動）
5/8～11…Dr2／5/8～13…DH1／5/8～14…DH1／5/12～14…Dr1／5/12～15…Dr1／5/14～17…DH1／5/15～17…Dr1、DH1／5/16～17…Dr1／5/18～20…Dr2、DH2／5/21～22…Dr2、DH2（以上は山口県歯所属。全て西原村で活動）
5/8～15…Dr2、DH2（宮崎県歯所属。南阿蘇村で活動）
5/11～15…Dr1、DH1（鹿児島大学病院所属。益城町で活動）
5/15～18…DH1／5/15～19…DH2／5/15～22…Dr1／5/17～22…Dr1／5/18～22…DH2（以上は沖縄県歯所属。全て益城町で活動）

【全国知事会医療救護班からの派遣】

5/2～5、5/6～9、5/11～14、5/15～17…各Dr1、DH1（以上は鹿児島大学病院所属。全てADRO（阿蘇医療センター）及び本田技研熊本体育館（菊池郡大津町）で活動）

合計(平成28年5月6日現在)

品 目	数 量
歯ブラシ(大人用)	27,440本
歯ブラシ(子ども用)	4,000本
歯間ブラシ	735本
スポンジブラシ	1,800本
歯磨剤(大人用)	4,800本
歯磨剤(子ども用)	40本
歯ブラシセット	600本
デンタルリンス	7,900本
義歯洗浄剤	388,800錠
義歯ケース	3,000個
義歯ブラシ	10,000本
マスク	5,000枚
紙コップ	30,000個

熊本県歯への救援物資の送付状況

日歯は熊本県歯の要請を受けて、都道府県歯、日本歯科商工協会と連携して、歯科関係の救援物資を現地に送付している。救援物資は日歯として熊本県歯に送付している他、各都道府県歯などからも送付している。

し、現状視察を行うとともに、熊本県歯や熊本県行政等と意見交換した。（詳細1面）

4月25日（月）
▽日本歯科商工協会から支援物資を熊本県歯に発送した。
4月26日（火）
▽第23回被災者健康支援連絡協議会が開催され、堀会長、小玉常務理事が出席した。（詳細1面）
5月12日（木）
▽災害対策本部第10回会議を開催した。

医歯薬出版 ● 出版案内

医歯薬出版株式会社 〒113-8612 東京都文京区本駒込1-7-10 TEL.03-5395-7630 FAX.03-5395-7633 http://www.ishiyaku.co.jp/

歯界展望 Dental Outlook

Vol.127 No.5
5月号のおもな内容



■特集
超高齢社会における歯周病学「高齢歯周病学」の確立に向けて
吉成 伸夫・米山 武義・内藤 徹・栗原 美見・吉江 弘正

■解説
平成28年度
診療報酬改定の特徴と評価
中川 勝洋

■番外編 若手歯科医師のための実践的エント講座
WaveOne Gold の臨床
阿部 修

■A4判変型／208頁／カラー ■通常号：定価（本体2,400円＋税）



常用歯科辞典 第4版

中原 泉・藤井 一維 編集代表
歯科界唯一の総合歯科医学辞典
内容一新、充実の改訂!!

スマホ・タブレットで使える! アプリ利用権付 (iOS, Android 版)
■A5判／1840頁／カラー ■定価（本体15,000円＋税）



歯の移植・再植

これから始めるために
下地 勲 編著
天然歯の保存にこだわる術者、必読!

■A4判／270頁／カラー ■定価（本体18,000円＋税）



臨床家のための口腔粘膜疾患 Check Point

神部 芳則・出光 俊郎・槻木 恵一 編著
口腔粘膜病変を見抜く「目」を養い、病気のメカニズムを理解するための一冊

■A4判変型／160頁／カラー ■定価（本体8,500円＋税）

平成28年熊本地震への対応協議

第3回理事会

第3回理事会が4月21日（木）、歯科医師会館で開催され、「平成28年熊本地震」被災者への義援金を受け付けるべく口座を開設することや、災害見舞金として500万円を送金することを決定した。また、24日（日）に堀憲郎会長、柳川忠廣、佐藤保西副会長、村岡宣明専務理事が現地入りし、被災状況等を視察する方向で調整していることを報告した。（熊本地震への対応等は1～2面）



挨拶する堀憲郎会長

おける役員交代時の役員報酬及び賞与の取り扱いを明確にした。
平成28年4月21日施行。
○熊本地震における義援金について
会員等に義援金を募ることを承認した。

（義援金口座は1面）
○熊本地震における見舞金について
500万円の見舞金を熊本地震に贈ることを承認した。

○平成29年度制度・予算に関する要望について
要望書の「全体版」と厚労、文科両省に向けた「重点要望項目」を承認した。

理事会は牧野利彦副会長の開会の辞に始まり、熊本地震による犠牲者へ黙祷を捧げた。その後、堀憲郎会長が挨拶に立ち、被災現地の歯科救援活動に関わる対応状況を報告した他、日医の災害医療チーム「JMA T」への歯科医師、歯科衛生士の参画や、歯科医療コーディネーターの現地派遣などについて説明した。その後、議題へと移った。

議 題

○公益社団法人日本歯科医師会役員の報酬等及び費用に関する規程の一部改正について
規程を一部改正することを承認した。

本改正では、任期途中に

歯科医師の質の向上と確保の観点からの教育体制の整備・見直しを求める。
○都道府県歯科医師会と都道府県警察との合同研修・訓練の実施に関する指針について
警察庁と取り交わす指針の内容を承認した。

本合同研修・訓練では、歯科医療関係者及び警察職員が歯科所見（歯牙、口腔組織、顎骨等）による身元確認要領を習得して身元確

認能力の向上などを図る。後日、警察庁が都道府県警察に本指針を流通したことを受けて、口歯は4月27日（水）、都道府県歯に同様に連絡した。
○第104回FDI年次世界歯科大会への本会代表等の派遣について
日歯から代表等を派遣することを承認した。

平成28年 春の叙勲・褒章受章者

叙勲受章者

- ◆旭日小綬章
浅野薫之／76歳／千葉県（元千葉県歯会会長）
高橋紀樹／75歳／神奈川県（元神奈川県歯会会長）
○平成29年度制度・予算に関する要望について
要望書の「全体版」と厚労、文科両省に向けた「重点要望項目」を承認した。
- ◆旭日双光章
伊藤 光／78歳／山形県（元新庄地区歯会会長）
関根祐壽／76歳／福島県（元須賀川歯会会長）
松崎賢治／72歳／福島県（元福島県歯会会長）
齊藤直身／79歳／群馬県（元群馬県歯会会長）
飼馬直樹／71歳／埼玉県（元越谷市歯会会長）
佐々木俊則／70歳／東京都（元東京都歯会理事）
下島計雄／81歳／長野県（元上伊那歯会会長）
- ◆瑞宝中綬章
横井利之／77歳／静岡県（元島田市歯会会長）
伴美智雄／74歳／愛知県（元愛知県歯会常務理事）
小林三男／72歳／滋賀県（元滋賀県歯会常務理事）
沖本和夫／75歳／広島県（元大竹市歯会会長）
佐々生芳久／72歳／山口県（元岩国市歯会会長）
中野 充／73歳／福岡県（元小倉歯会会長）
沖 光博／76歳／宮崎県（元宮崎県歯会会長）
新城啓和／70歳／沖縄県（元沖縄県歯会会長）
以上、保健衛生功勞
- ◆瑞宝双光章
神田 充／82歳／北海道（現学校歯科医）
小林岳敏／86歳／茨城県（元学校歯科医）
若松健一／76歳／茨城県（元学校歯科医）

○2016年度FDI常設委員会委員候補者の推薦について
任期満了に伴いFDI役員及び常設委員会委員が改選されることに伴い、日歯からFDI常設委員会である教育委員会の委員候補者を推薦することを承認した。

なお、人選については会長一任とした。
○「オーラル・フレイル」に関する意見交換会（案）について
意見交換会を開催することを承認した。

本意見交換会は、「オーラル・フレイル」の定義やスクリーニング法などの一定の方向性を早期に見出すことが目的で、メンバーは▽厚労省▽学識者▽日歯▽日本歯科医学会▽日本歯科総合研究機構などで構成する。

報告事項（三役、部外審議会等、所管）の後、▽時局対策（熊本地震への対応）▽福祉共済保険制度▽歯科医師の専門制について協議し、最後に柳川忠廣副会長の閉会の辞で終了した。

褒章受章者

- （現学校歯科医）
内海正秀／71歳／栃木県（現学校歯科医）
中江千太郎／76歳／栃木県（現学校歯科医）
田幡 丈／78歳／埼玉県（現学校歯科医）
高木大和／81歳／千葉県（元学校歯科医）
佐藤貞彦／82歳／東京都（元学校歯科医）
澁谷國男／72歳／東京都（元学校歯科医）
水橋哲夫／85歳／富山県（元学校歯科医）
溝口 寛／79歳／石川県（現学校歯科医）
梶川善博／74歳／福井県（現学校歯科医）
松澤郁子／86歳／長野県（元学校歯科医）
中川武憲／81歳／静岡県（元学校歯科医）
浅野尚明／78歳／滋賀県（元学校歯科医）
金森市造／70歳／大阪府（元学校歯科医）
- （現学校歯科医）
檜代正次／73歳／和歌山県（現学校歯科医）
井上 功／85歳／山口県（現学校歯科医）
西本紀彦／78歳／高知県（元学校歯科医）
梶島正保／84歳／福岡県（現学校歯科医）
大石 忠／81歳／長崎県（現学校歯科医）
緒方史朗／83歳／熊本県（現学校歯科医）
和田美房／73歳／鹿児島県（現学校歯科医）
高橋清一郎／80歳／沖縄県（現学校歯科医）
以上、学校保健功勞
- ◆藍綬褒章
平塚靖規／63歳／京都府（元京都府歯会会長）
橋本芳紀／61歳／兵庫県（現姫路市歯会会長）
沖 義一／64歳／高知県（元高知県歯会常務理事）
城下 功／66歳／大分県（現別府市歯会会長）
以上、保健衛生功勞

塗布のみで知覚過敏を抑制

瞬時に耐酸性ナノ粒子層を形成

（厚み：約1μm）

（形成面への適用も可能です）



フルオロアルミノシリケートガラス分散液



リン酸水溶液

混和液を塗布・水洗するだけ！

nanoseal ナナル

【包装】A液：5mL／B液：5mL／ニシカマイクロアプリケーター
【標準価格】9,800円

【保険適用】医療機器認証番号：225ADBZX00045000／一般名称：歯科用知覚過敏抑制材料



日本歯科薬品株式会社

本社 山口県下関市西入江町2-5 〒750-0015 営業所 大阪・東京・福岡
http://www.nishika.co.jp/

お問合せ・資料請求《お客様窓口》
☎0120-8020-96

WHO小川歯科医官が表敬訪問

アマルガム削減などで連携要望



来会したWHOの小川祐司歯科医官（右）

を要望した。

これに対して小林慶太常務理事は「世界ではアジアやアフリカを始め、アメリカやカナダのような先進国でもアマルガムを常用している国が散見される一方、欧州では強くアマルガムの使用を反対している」とグローバルな状況について説明

し、世界的に使用量を減らすべくとするWHOの姿勢に同調した。日歯からはその他、日本では、アマルガムは平成28年度診療報酬改定において特定保険材料から外れ、代替材料としてコ

ミャンマー歯会長が来会 日歯に引き続き協力求める



Thein Kyu会長（左）と堀憲郎会長

換を行った。

Thein Kyu 会長は、ミャンマーでは歯科医師不足が深刻化していることを説明するとともに、医療保険制度が確

立されていないことや、食習慣が急激に変化しう蝕が増加していることなど、歯科を取り巻く窮状に言及。その上で、日歯に対して引き続き協力関係を求めた。

選定療養を協議

中医協総会



総会に臨む遠藤秀樹委員

基づき意見募集した選定療養に追加すべきものに関する提案や、現行の選定療養の類型見直しに関する

わたり行われる治療について、個室等の特別の療養環境において提供する場合。②「予約診療」に係る特別な時間の予約診療・夜間・土日等や診療時間内の特別な時間帯での予約診療の実施（現行制度でも対応可能である旨を明確化）。

③院内託児所の使用料・患者、患者家族等の院内託児所等の使用料。④がん患者等を対象とした美容・整容等の支援。がん患者等に対し、かつらの貸与や化粧の方法等の講習等を行うもの。

⑤糖尿病患者等を対象としたがん検診等。糖尿病患者等について、定期的な受診の際にがん検診等を実施するもの。

⑥義歯に対する名入れ（デンチャーマーキング）・義歯に個人の氏名等を判別するための刻印やフレートの挿入を行うもの。

中医協総会が4月13日（水）厚労省内で開催され、「選定療養に導入すべき事例等に関する提案・意見募集」の結果を踏まえた関係告示・通知の改正について議論を行い、夜間や土日等の予約診療など3項目を「既存の選定療養の類型内における範囲の拡大や内容の明確化を行うもの」として、患者から特別の料金を徴収できるようにする。また、義歯に個人の氏名等を判別するために刻印等を行う（デンチャーマーキング）など6項目を「療養の給付と直接関係ないサービス」として明確化し、患者に対して徴収に係るサービスの内容や料金等を明確かつ丁寧に説明し、同意を確認した上で徴収することを了承した。今後、厚労省はこれらに関する告示や通知の見直しを行う。

①「特別の療養環境の提供」に係る「差額診療室」の創設・透視治療等、長時間に

①タミフル、リレンザ等の予防投与・入院中の患者等に対して、治療中の疾病又は負傷に対する医療行為とは別に、感染症の予防に適応を持つ医薬品の投与を行うもの。

②がん検診等。糖尿病患者等について、定期的な受診の際にがん検診等を実施するもの。

③院内託児所の使用料・患者、患者家族等の院内託児所等の使用料。④がん患者等を対象とした美容・整容等の支援。がん患者等に対し、かつらの貸与や化粧の方法等の講習等を行うもの。

⑤糖尿病患者等を対象としたがん検診等。糖尿病患者等について、定期的な受診の際にがん検診等を実施するもの。

NDB推計値での議論を要望

歯科医師需給に関するWG

歯科医師の質向上等に関する検討会の「歯科医師の需給に関するワーキンググループ」（WG）が4月12日（火）、厚労省内で開催され、日歯副会長の柳川忠廣構成員は「歯科医師数は過剰との認識は変わっていない」との考えを示すと

柳川構成員は、需給推計についてはいくつかのパターンを想定しておくことが重要だと指摘するとともに、「医療施設調査とNDBデータで分析した数値」と「日歯の歯科医業経営実態調査で分析した数値」を提示。前者では1歯科診療所

者数は16・5名、後者では17・4名となり、これらの数値も加味して報告書に記載するよう要望した。

また、入学定員の削減については、「歯科医療の需要と供給を考慮していく上で、18歳人口が減少し、約30年後に高齢者人口自体も減少するという視点を踏まえることが重要」と指摘。特に近年は、一部の大学では定員割れや国試合格者の低下などを来していることから、例えば10年を目途に、実情に見合った定員削減を検討するよう要望した。

興戦略 改訂2014」に

算出した数値を用いて推計

歯科医師1人1日当たり患

検討するよう要望した。

ユービゾンシリーズ

UVZON

UV&OZONE SLIPPERS BOX

殺菌灯+オゾン+気流でスリッパを清潔に

新発売

人感センサー採用で省エネタイプになりました！！

UV-10000
W528xH1079xD378
16段収納 ¥249,000-

UV-9000
W322xH1079xD350
8段収納 ¥178,000-

UV-8000
W528xH578xD378
8段収納 ¥179,000-

診療室を訪れた患者さんへのちょっとした思いやりが、安心感と信頼感を与え、医院の清潔イメージを高めまます。

株式会社デントピア

〒453-0256 名古屋市中村区松山3-25
TEL / FAX 052-413-1849
http://www.dentpia.co.jp/ info@dentpia.co.jp

スケットハンド

デンタル用 バキューム アシスト スタンド

助手に替わってバキュームを固定
ドクターの第三の手として活躍！

使い方がいろいろ！
バキュームはクリップに
はさむだけ！
※各メーカー別

スケットハンド特価 **98,000円**※

- 人件費節減に
- ヒヤリハットを削減
- ドクター、衛生士ひとりでも思い通りに

054-297-3626

お気軽に問い合わせください。担当：長谷部（はせべ）

特許製品
医療機器非該当
品型式SH-ID10
※キャスターは別注

●W630 x D450 x H1480 mm

スケットハンド YouTube 検索

株式会社ユーセイ
〒420-0655 静岡県静岡市葵区芝原21-7
www.suketto-hand.com

平成28年度歯と口の健康週間



歯と口の健康週間 平成28年6月4日～10日

実施要領

1. 目的

この週間は、歯と口の健康に関する正しい知識を国民に対して普及啓発するとともに、歯科疾患の予防に関する適切な習慣の定着を図り、併せてその早期発見及び早期治療等を徹底することにより歯の

展開

寿命を延ばし、もっと国民の健康の保持増進に寄与することを目的とする。

5. 主催
(中央) 厚生労働省、文部科学省、日本歯科医師会、日本学校歯科医会

(地方) 都道府県、保健所を設置する市、特別区、都道府県教育委員会、市町村教育委員会(特別区の教育委員会を含む)、都道府県歯科医師会、都市区歯科医師会(特別区の歯科医師会を含む)

6. 協力

人事院、内閣府、総務省、財務省、経済産業省等

7. 実施方法

(中央)
主催者は、相互に連絡調整し、報道機関等を通じて普及・啓発を行う。

また、ポスター、広報資料等を作成し、関係方面へ配布する。

(地方)

(1) 広報機関等による普及・啓発

(2) 各種催物等の開催

(3) 口腔診査と歯科保健指導・相談等の実施

(4) 標語、作文、絵画等の募集
(5) その他

歯8020テレビ



日歯HP Clickのススメ



歯科衛生士のお仕事【第3弾】

【最新動画】「歯科衛生士のお仕事〈3〉大切なお口のケア」を公開しました。特別養護老人ホームで、一人ひとりのお口の状態に合わせた口腔のケアを行う歯科衛生士を紹介しています。



第23回 日本歯科医学会総会

歯科医療 未来と夢

会期：2016年10月21日(金)～23日(日)

場所：福岡国際会議場／福岡サンパレス

事前登録は9月2日(金)まで

日本歯科医学会 歯科医療協議会研修会のご案内

日本歯科医学会歯科医療協議会主催による「新技術・新機能(区分C2)と先進医療を推進する」が本年6月26日(日)、歯科医師会館(東京・市ヶ谷)で開催されます。参加費は無料です。

参加登録方法、その他詳細につきましては日本歯科医学会ホームページ(<http://www.jads.jp/2016/0324>)をご覧ください。

◇問い合わせ先

日本歯科医師会
学術課・日本歯科医学会事務局
TEL：03-3262-9214
FAX：03-3262-9885
Mail：jda-jads@jda.or.jp

平成28年度 生涯研修セミナー講演形式 日程変更のお知らせ (高知県会場)

平成28年度生涯研修セミナー講演形式の開催について、高知県会場の日程が本年7月10日(日)から同12月11日(日)に変更となりましたので、お知らせいたします。

嘶家、初心に返る

柳家喬太郎 ●第1回●

Line (ラインマーカー) Marker



●執筆プロフィール

柳家喬太郎(やなぎや・きょうたろう)

昭和38年、東京都生まれ。日本大学商学部卒。平成元年10月、柳家さん喬に入門。前座名、柳家さん坊。平成5年5月、二ツ目昇進、喬太郎と改名。平成12年3月、真打昇進。平成17年度芸術選奨大衆芸能部門新人賞、平成16、17、18年度国立演芸場花形演芸会大賞受賞。週刊文春「川柳のらりくらり」連載中。BS11「柳家喬太郎のイレブン寄席」放送中。著書に「落語こてんパン」(ちくま文庫)、「落語こてんコテン」(筑摩書房)等。

古も、存外に振ります。

前座さんや二ツ目さん、若い後輩が嘶を教わりに来ることも時折あります。私なんかで良いのかな…?

と思いつつも、偉いな、勉強熱心だな、と稽古をつけ

ます。彼らを見ていると、ああ、私も初心に返らなきゃなと、柄にもなく殊勝な気持ちになります。

大師匠、先代柳家小さんは、若えうちは食うもんだと、食事にしても何にしても、若手が量を多く食べることを喜びました。前座の頃は食うや食わずで気遣いの連続、身も細る修行の毎日：なんてのは、柳家には当てはまりません。あれ食えこれ食えで太ってゆく。他の一門の仲間に見られることもありました。

だから初心に返るといふのは、あの頃に返るといふことで…ラーメンにチャーハン、親子丼に大もり、なんてのをガツガツ、もりもり食べなくちゃならない。うーん：そうなるやっぱり、歯は大事です。

我々嘶家ってのは喋る商売ですから、どうしたって歯は大事で、何しろ歯が無いと歯無し家になっちゃいますから：なんてのは古い洒落で、今時あんまり感心しませんが、ただ、言っていることはその通りです。口八丁手八丁、舌先三寸で世を渡る商売ですが、歯も大事なのは当たり前で、どうも入れ歯の具合が良くなくて、近頃喋りにくくなってしまうがねえんだなんて先輩方の話を時折、楽屋で聞くことがあります。幸い私はまだ入れ歯ではありません。

せんが、それでも高座で語尾不明瞭になったり、妙な言葉遣いになったりするところが、ちよくちよくあります。もっともそれは、単に滑舌が良くないせいなのではないか。

それじゃあいかん、プロなんだからもっと稽古を重ねなきゃ、と、そう言われても仕方ありませんが、ただその稽古の方法ってものが、ちよくちよく想像と違つかも知れません。着物なり浴衣なりを着て、座布団に座り、壁に向かって右を向いたり左向いたり、高座同様に一所懸命の稽古に励む：というのが、一般の方のイメージではないでしょうか。しかし、一概にそうとは限りません。勿論そういう稽古もしますが、意外と仲間が多いのが歩きながらの稽古。微かに首を左右に振りつつ、口の中でモゴモゴ喋りながら街を歩く。危ないといえませんが、そこは慣れていますから、これで事故は起こしません。歩きスマホなんてよりは、よほど安全です。私もそのクチで、風呂に入りながらの稽



Quintessence DENTAL Implantology 2016 No.3の主な内容

大特集
インプラント治療におけるレーザーの活用・最前線
横瀬敏志／船登彰芳／吉野 晃／辰巳順一

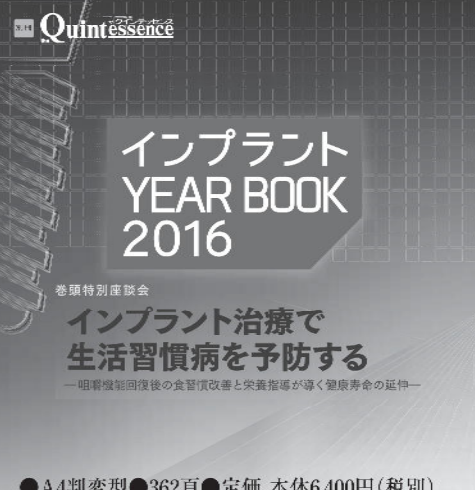
いま聴きたいSpecialist のはなし
口腔病理学からみた
オッセオインテグレーションの科学的背景を探る
山口 朗

インプラント審美
■上顎前歯部多数歯欠損におけるインプラントブリッジの適応
山中隆平

予後10年以上の長期インプラント症例を再評価する
■上顎両側側切歯先天性欠如患者に矯正治療およびインプラント治療を行った症例の長期予後
新村昌弘

連載
■Dr. 堀内が基礎から解説！インプラント手術時の切開線設定と外科手技のポイント
堀内克彦
■Q&A で学ぶ サイナストラブル解決塾
いざという時の臨床判断力を身に付けるために
小林文夫
■インプラントのためのインパクトの高い論文評価
田中譲治／日本インプラント臨床研究会サイエンス委員会

●奇数月10日発売
年間購読料 定価(本体28,800円+税)
1部 定価(本体4,800円+税)



インプラント治療で
生活習慣病を予防する
—咀嚼機能回復後の食習慣改善と栄養指導が導く健康寿命の延伸—

●A4判変型●362頁●定価 本体6,400円(税別)

第44回 産業歯科医研修会

実施要領

1. 目的

最近における職域の健康管理の問題は、広範かつ多様化し、そのため地域における産業歯科医の任務はますます重要なものとなってきている。また、平成23年8月に歯科口腔保健法が成立し、各ライフステージにおける歯科口腔保健の推進について記載があることから、今後、労働衛生の場での歯科口腔保健活動の重要性もますます増していくと考えられる。これらに対応し、産業歯科医の資質の向上と産業歯科衛生の普及向上を図ることを目的に実施

4. 開催日

初回：平成28年7月2日（土）～3日（日）
2回目：平成28年8月6日（土）～7日（日）

5. 会場

歯科医師会館（東京都千代田区九段北4-1-20）

6. 研修内容

表1の通り。

7. 申し込みと受講料等

①正会員（第1種・第2種）
開催期日30日前までに所属の都道府県歯に申し込む。受講料は無料。
②準会員
（1）第3種・第4種・第5種会員：開催期日25日前までに所定の用紙に必要事項を記入の上、日歯地域保健課に申し込む。受講料は無料。
（2）第6種会員：開催期日

25日前までに所定の用紙に必要事項を記入の上、日歯地域保健課に申し込む。受講料は無料。
（2）第6種会員：開催期日

表1 第44回産業歯科医研修会 主な研修内容

◎一日目（7月2日（土）、8月6日（土）とも）

内 容	講 師 等
基調講演「最近の労働衛生行政の動向について」	厚生労働省担当官
総論「産業保健と歯科医師」	尾崎哲則（日本大学歯学部医療人間科学教授）
講演1「産業歯科医としての活動①一歯科特殊健康診断一」	矢崎 武（COH労働衛生コンサルタント）
講演2「産業歯科医としての活動②一特定化学物質等一」	
講演3「産業保健と健康」	堀江正知（産業医科大学産業生体科学研究所産業保健管理学教授）

◎二日目（7月3日（日）、8月7日（日）とも）

内 容	講 師 等
講演4「産業保健と歯科保健・口腔保健一歯・口腔と全身の関わり一」	高野直久（日本歯科医師会常務理事）
事例報告「産業歯科医の活動事例」	鏡 一郎（日本歯科医師会会員） 戒田敏之（日本歯科医師会会員） 加藤尚一（日本歯科医師会会員） 山口達雄（日本歯科医師会会員）

日本歯科医学会 専門分科会総会 認定分科会総会 開催案内

【専門分科会総会】

- 日本小児歯科学会 第54回大会 併催：第10回アジア小児歯科学会
日程：5月26日（木）～28日（土）
場所：東京ドームホテル（東京都）
- 日本口腔衛生学会 第65回総会
日程：5月27日（金）～29日（日）
場所：東京医科歯科大学（東京都）
- 日本歯科保存学会 2016年春季学会（第144回）
日程：6月9日（木）・10日（金）
場所：栃木県総合文化センター（栃木県）
- 日本歯科薬物療法学会 第36回総会・学術大会
日程：6月18日（土）・19日（日）
場所：日本歯科大学新潟生命歯学部（新潟県）
- 日本歯科放射線学会 第57回学術大会・総会
日程：6月18日（土）・19日（日）
場所：大阪国際会議場（大阪府）
- 日本老年歯科医学会 第27回学術大会
日程：6月18日（土）・19日（日）
場所：アスティとくしま（徳島県）

【認定分科会総会】

- 日本顎顔面補綴学会 第33回総会・学術大会
日程：6月2日（木）～4日（土）
場所：新潟医療人育成センター（新潟県）
- 日本スポーツ歯科医学会 第27回総会・学術大会
日程：6月11日（土）・12日（日）
場所：愛知県歯科医師会館（愛知県）
- 日本顎咬合学会 第34回学術大会・総会
日程：6月11日（土）・12日（日）
場所：東京国際フォーラム（東京都）
- 日本顎変形症学会 第26回総会・学術大会
日程：6月24日（金）・25日（土）
場所：一橋講堂（東京都）

◇詳細は日本歯科医学会HP（<http://www.jads.jp/>）まで。

25日前までに所定の用紙に必要事項を記入の上、日歯地域保健課に直接申し込む。また、受講料5千円（教材費）を事前に指定口座に振り込むものとし、受講手続き完了後は受講を辞退しても受講料は返金しない。

ウエキシヤダンホウジン ニホンシカイシカイ
8. 定 員
各回とも原則100名。
9. 認定証の交付
2日間の全日程受講者のうち、日歯正会員及び準会員（第6種を除く）には日歯の産業歯科医認定証を、第6種会員、会員以外の受講者、再受講者には受講証明書を各回の全日程終了後に交付する。

表2 日本歯科医師会会員年代別構成表

年 度	平成22年度末 (平成23年3月31日現在)		平成27年度末 (平成28年3月31日現在)	
	人 数	割 合	人 数	割 合
20歳代	36	0.06%	54	0.08%
30歳代	4,218	6.49%	3,163	4.88%
40歳代	14,917	22.96%	11,363	17.55%
50歳代	21,943	33.77%	20,264	31.29%
60歳代	13,456	20.71%	18,471	28.52%
70歳代	5,834	8.98%	6,793	10.49%
80歳代	3,943	6.07%	3,711	5.73%
90歳代	598	0.92%	905	1.40%
100歳以上	31	0.05%	31	0.05%
合 計	64,976	100.00%	64,755	100.00%
平均年齢	56歳10カ月		59歳1カ月	

※上記割合合計は、端数処理の関係により100%にならない場合がある。

会員の平均年齢 59歳1カ月

前年度末より5カ月上昇

平成27年度末日現在の日歯会員の年代別構成が4月21日（木）の第3回理事会で報告され、平均年齢は59歳1カ月であり、前年度末より5カ月上昇した。また、5年前（平成22年度末）と比較すると、2歳3カ月上昇した。

年代別では、50歳代が2万264人（31・29%）で最も多く、60歳代1万8471人（28・52%）、40歳代1万1363人（17・55%）が続いた。

※数値は日歯会員管理システムデータによるものであり、第6種会員273名を除いた全体数は6万4755名である。

LION

歯 科 用

殺菌、抗プラスミン効果、
歯肉血行促進、
ブラッシングなど
さまざまなアプローチで
口腔健康を目指す

MEDICALGARGLE

Systema SP-T メディカルガーグル

殺菌力に優れた希釈タイプの含嗽剤です。
効能・効果 口腔内及びのどへの殺菌・消毒・洗浄、口臭の除去
指定医薬部外品
販売名：ピララがい薬-P

GEL

Systema SP-T ジェル

バイオフィルムへの浸透・殺菌力にすぐれた無研磨ジェルタイプの歯磨剤です。
医薬部外品

TOOTHBRUSH

Systema SP-T 歯ブラシ

歯周病・ハイリスク部位を
やさしくケアできる歯ブラシです。

Systema

SP-T

シリーズ

メーカー希望患者様向け価格／個（税抜き） Systema SP-T ジェル 1,500円 Systema SP-T 歯ブラシ 400円 Systema SP-T メディカルガーグル 1,300円

ライオン歯科材株式会社

〒130-8644 東京都墨田区本所1-3-7 TEL.03(3621)6183

ライオン歯科材

検索

<http://www.lion-dent.com>

株式会社モリタ

都道府県通信



茨城県

昨年9月10日、台風17・18号による大雨で、鬼怒川

東岸の堤防が決壊し、茨城県常総市は田畑・家屋の流失、床上・床下浸水、広域にわたる停電・断水等、甚大な被害を受けた。

堤防決壊の報に接し茨城県歯は、森永和男会長を本部長とする災害対策本部を設置し、会員の被災状況の把握、避難所情報・被災地区情報の収集に努めた。

発災後、日歯を始め多くの都道府県歯より激励と支援物資、義援金を頂戴したことを報告するとともに、紙上を借りて厚く御礼を申し上げます。

今回の水害は、5市1町より構成される茨城・県西歯の管轄域内において発生し、限局した被災地区（冠水地区）内は甚大な被害に遭っているが、それ以外の地区は全く健全な状況という特徴を持った災害であった。

茨城県歯は、各行政単位と対応する歯科医師会間の防災協定を「共通のものにする」ということを推進してきた。

また、茨城県との防災協定においては①歯科医療救護チームアチーム③個人識



平成27年鬼怒川水害における被災市町村

平成27年9月10日、鬼怒川水害

別（身元確認）チームの編成・訓練が謳われているが、被災した常総市を含む茨城・県西歯においても同様に進められており、一部においては9月12日より、独自の判断に基づき避難所における口腔ケア活動を開始した。また、避難所が開設された隣接地区歯科医師会においてもこれは同様であった。

歯科医療救護活動としては、JMAT茨城の構成員として避難所の巡回診療を実施した。巡回診療に帯同した歯科医師14名、歯科衛生士4名、歯科技工士1名、事務職員2名に対しては、JMAT茨城より感謝状が贈呈された。

警察歯科活動としては、9月13日の遺体捜査開始とともに警察歯科医が出勤し、身元確認作業に従事した。

後日、県歯の活動に対し県警本部長より感謝状が、出勤した歯科医師5名に対し刑事部長より感謝状がそれぞれ贈呈された。

茨城県歯科医師会防災危機管理運営委員会・小委員会委員長・大澤賢祐



山口県

いつ、どこで起こるか分からないのが災害だが、発災した時に的確な対応をするためには事前の体制づくりが必要である。

山口県では、昨年11月に「全国7地区日本歯科医師会災害歯科コーディネーター研修会」が開催された。これは災害時に的確かつ迅速な対応ができる人材の養成を目的にしたものであり、大変有意義な研修会となった。

本年1月には第6回警察歯科研修会・第3回海上保安歯科医研修会が開催された。その中で、前年度の県警の身元不明遺体の特定結果が報告され、指紋72名、DNA鑑定46名、歯牙27名と、歯牙の鑑別による特定が多いことが分かった。また、海上保安本部がまき網漁船第十一号大丸沈没事故に伴う身元確認作業について説明。12名中11名が遺体で発見され、そのうち9名を歯牙で鑑定したことから、身元確認において歯科所見が有効であるといえることが示された。

都築民幸・日本歯科大学歯科法医学講座教授は「災害時に歯科医師が行える活動・行わなくてはならない活動」をテーマに講演。災害時に歯科医師が行える活動として緊急医療救護・歯科個人識別・歯科医療救護があることや、求められる活動は災害の種類・規模・発生からの時期（フェーズ）によって異なることを説明した。

山口県では、これまで歯科・警察連絡協議会を年1回開催し、県警との緊密な連携を築いてきた。また前述のように、隔年で法歯学研修会を開催し、研鑽を積んでいる。これらの取り組みに加えて現在、発災後48時間以内の対策マニュアルを作成中であり、不測の事態に備えている。

この度の熊本地震により被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。（山口県歯科医師会常務理事・上田真三）

山口県では、これまで歯科・警察連絡協議会を年1回開催し、県警との緊密な連携を築いてきた。また前述のように、隔年で法歯学研修会を開催し、研鑽を積んでいる。これらの取り組みに加えて現在、発災後48時間以内の対策マニュアルを作成中であり、不測の事態に備えている。

隔年で行っている県警本部・海上保安本部との合同実習



隔年で行っている県警本部・海上保安本部との合同実習

山口県における災害発生時対応への取り組み



栃木県

栃木県歯は、平成22年12月に歯科保健条例「栃木県民の歯及び口腔の健康づくり推進条例」が議員立法により成立したのを機に、「歯及び口腔の健口大使を創設し、会員の子弟でもあるバレーダンサーの遅沢佑介氏とアロポウラーの渡辺けあき氏を大使に任命した。

県民が口腔の健康の重要性を認識し、積極的に健康対策に取り組んでもらう口腔保健の推進と、歯科医療と歯科医師会のイメージアップを図るため、その道で卓抜した才能を発揮し、優秀な業績を残している、この任には最適な2人を選定した。

遅沢氏は海外留学、数々の国際バレーコンクールにて優勝するなど優秀な成績を収め、現在は熊川哲也氏率いるKバレエカンパニーで、バレーダンサーとしては最高位のプリンシパルとして数々の舞台の主役を務めている他、熊川氏とともに団員を指導するバレー・マスターにも就任。また、地元の栃木ではバレースタジアムも開校し、指導者としても活躍している。

渡辺氏は、日本女子大学在学中にプロボウラーとなり、平成23年には「ミス日本・海の星」に選ばれた、美と健康を兼ね備えた才媛である。その活躍はボウリングに留まらず、モデルとしてTVやCM

に出演するなど多方面で活躍している。また、昨年開催された県民公開講座「歯の健康フェスタ」のトークショーでは、栃木県歯が啓発・普及に力を入れているスポーツマウスガードについて言及。装着して出場した試合ではスコアが伸びたこと等を披露し、その模様はTV放映された。

これからの両氏には、栃木県歯が主催するイベントや講演会等への参加、メディア、ホームページなど広告媒体への出演、自身のチャネルを活用した県民への呼びかけや啓発を行っていただく予定である。

栃木県歯では、これまでの「健康寿命の延伸のための生活の医療」から、「食・住・話・笑」などの健康を創り出す「医療」への転換を図るべく、大使達のアピール力を借り、県民に情報を発信し、実現していく所存である。

担当理事・安西未央了



健口大使の遅沢佑介氏（左）と渡辺けあき氏

栃木県・歯及び口腔の健口大使

日本歯科評論

6

the Nippon Dental Review

2016年6月号 No.884

A4変判・1部定価（本体2,300円＋税）

特集 ルーペとマイクロスコープを上手に活用しよう

— 拡大視野における私の臨床

ルーペとマイクロスコープ.....河島紘太郎
私が考える拡大視野下の診療.....斎田寛之
拡大視野下の臨床の優位性.....須崎 明
私が考えるルーペとマイクロスコープの使い分け.....殿塚量平
精密根管治療における拡大視野の有用性.....橋爪英城
拡大視野による低侵襲で精度の高い診療を目指して.....樋口琢善

臨床論文ほか

歯科から呼吸を考える
閉塞性睡眠時無呼吸症候群（OSAS）への対応法とその課題——開業歯科医師の視点から.....中島隆敏
土木学的観点からMTAを考察する.....須藤 亨
マイクロエンド時代のガッタパーチャ除去.....吉岡俊彦

製作ニュース!

「歯内療法 成功への道」シリーズ第4弾

抜髄 Initial Treatment

— 治療に導くための歯髄への臨床アプローチ

編著 木ノ本喜史

(大阪大学大学院臨床教授／大阪府吹田市・きのもと歯科)

■歯髄に対する初めての処置を行うにあたって必須の基本知識から臨床のポイントをわかりやすく解説。すべての臨床家に送るエンド臨床の決定版!



A4変判・400頁・オールカラー・定価（本体18,000円＋税）

「スタッフが主役」な医院づくりを応援します

MEDIA

2016 年診療報酬改定
SPT(II) 対応には、VisualMAX DH。

HOC 講義の様子から



タブレット1台に、無限の可能性

ビジュアルマックス
VisualMAX DH

月額目安：月々 **12,900** 円～（税別）
（7年リース）※投入調整費、インストール費、オプション費、保守料別途



画像保存・管理



歯周検査



管理計画書（歯管）

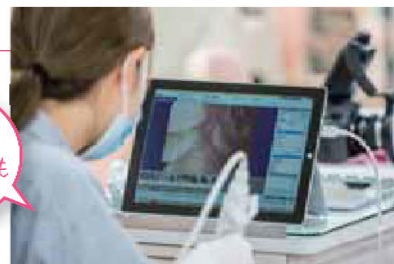
教育支援も！

口腔内写真の撮影ノウハウ、伝授。全国でスタート。



「歯科衛生士がつくる、歯科衛生士スキルアップのための講座」をコンセプトに、『HOC (Heroine of Clinic)』を開講。現在は、一人でできる口腔内撮影（カメラ、CCD）・歯周検査（音声入力）など、VisualMAX DH を利用した患者コミュニケーションのノウハウを解説する『DH 画像コミュニケーション資格認定コース』を開催中です。

口腔内カメラも

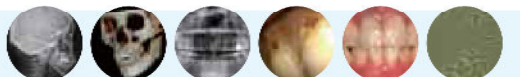


画像はカ！

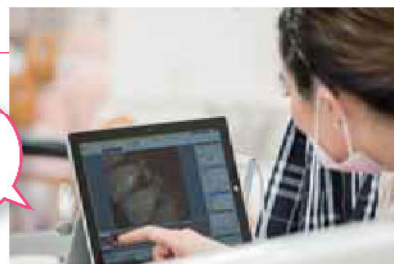
現役歯科衛生士も驚く、「画像だからこそ気づき」。

VisualMAX シリーズをご利用中の多くの歯科医院様から、「患者さんに新たな気づきを与えることができた」という声をいただきます。実際、HOC の講義でも歯科衛生士さんから「画像や動画だと分かりやすい！」という驚きの声が上がります。

さまざまな歯科画像を
取り込み・管理



気づきを実感



メディア株式会社

【本社】 東京都文京区本郷 3-26-6 NREG 本郷三丁目ビル 8F TEL : 03-5684-2510 (代) FAX : 03-5684-2516
【Web リイト】 www.media-inc.co.jp ビジュアルマックス 検索